

## エプロン作りで交流 洞爺高校ととうや小学校

洞爺高校ととうや小学校との交流授業が、11月25日、26日の両日、洞爺高校で行われ、ファッションコースを専攻する3年生10人が先生役となり、とうや小6年生10人に、ミシンの使い方などを指導してエプロンを作り上げました。

児童たちは、高校生の励ましや的確な指示を受け、2日間で全員が好みのエプロンを完成させました。

12月2日、3日にも、同小の5年生と交流授業を行い、ナップサックを作り上げました。



高校生の励ましを受け作業をする児童

11月26日、本町保育所で、「おんがくのおくりものコンサート」が行われ、町内保育所の園児たちも、曲に合わせていっしょに歌い、楽しみました。



演奏を楽しむ各保育所の園児たち

参加したのは、洞爺、桜ヶ丘、入江の各保育所年長児と本町保育所園児全員の合わせて73人。

卒園の思い出にとピアノ講師をしている本町保育所の保護者から話があり、この企画が実現しました。

当日は、ピアノとエレクトーンの演奏や童謡、アニメソングの歌なども披露され、園児らは体でリズムをとりながら歌っていました。

## 本町保育所でコンサート 楽しい演奏に大満足！

平成27年度  
洞爺湖自治会連合会の研修会が、12月5日、洞爺総合センター



熱心に講演を聞く自治会役員の皆さん

で、これからの自治会活動をテーマに開催され、106人が参加しました。

福井政吉会長が「役員の高齢化など課題もありますが、これからも皆さんの力で自治会を盛り上げてほしい」と挨拶し、続いて伝達式と表彰式が行われました。

最初の研修は、富田 彰北海道町内会事務局長兼北海道社会福祉協議会地域福祉部長の「道内の自治会の課題と今後の方策について」と題した講演会。引き続き役場から澤登総務部次長が、マイナンバー制度について詳しい説明を行い、研修会を終了しました。

## 今後の自治会活動を考える 町自治会連合会研修会

## デイサービスの利用者の皆さん 洞爺湖町に雑巾寄贈

12月7日、社会福祉協議会が運営するデイサービスセンターの利用



手作り雑巾を大西支所長に手渡す利用者の皆さん

者の皆さんが、洞爺ふれ愛センターで、手作りした雑巾を洞爺湖町に寄贈しました。

雑巾は、各家庭で使わなくなったタオルを譲り受け、同センターの利用者一人ひとりが、リハビリをかねながら、一枚一枚作ったもので、合計70枚。

当日は、施設の代表から大西洞爺総合支所長に手渡され、「大切にに使わせていただきます」とお礼の言葉を述べました。

# まちのわだい

